

3月の行事案内

- ・ 3月 2日(土) 10:00~12:00 **ヨシ焼き**
※荒天時は3月9日に延期 ※作業の参加者を募集します(申込み必要)
- ・ 3月 10日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門⑫ ~衣替えする鳥たち~
- ・ 3月 17日(日) 9:30~12:00
子どもレンジャークラブ⑫ ※会員制のため、会員以外の参加はできません

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★ 土曜・日曜・祝日イベント案内★★

★ バードウォッチング (11:00~12:00)

レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)

★ 楽しい工作教室 (14:00~15:00)

自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
2月のメニューは「どんぐりガモ」です。



工作「どんぐりガモ」

★ 楽しい紙芝居 (15:00~15:30)

きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ!

★ ビデオ上映 (15:30~16:00)

公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。

★お知らせコーナー★

●ラジオ放送 KRY山口放送(5週おき9:40頃)で、公園の様子をお伝えします。次回は2月2日(土)です。

*** 山口県立きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18歳以下無料。20名以上の団体は1名160円)

きらら浜自然観察公園だより

2019年 2月号 No.214



2月の見どころは
メジロ



メジロは体が黄緑色で、目のまわりが白いのがとくちょうの、スズメより小さな鳥です。エサは小さな虫や木の実、花のミツなどを食べます。とくに花のミツが大好きで、メジロの舌先はミツがすいやすようになっています。

メジロは一年中見られる鳥ですが、園内では冬になるとたくさん見られるようになります。それは、寒くなると山の方ではエサが少なくなってくるので、ひくい場所の林などにいってくるからです。園内に集まったメジロたちはむれですごくおおく、あまり人をこわがらないので、すぐ近くをとんでいくこともあります。「チー」というなき声が聞こえたら、近くの木をさがしてみてください。

2月の行事

バードカービング展 野鳥細密画同時展示

2月3日(日)~3月3日(日)

9:00~17:00(入館は16:30まで) ※最終日は午前中で終了

木を削り、本物そっくりにつくられた作品と、細部まで描き込まれた野鳥画を展示します。躍動感のある作品をぜひ見に来てみて下さい。

※ 期間中は常時展示します

※ 入館料 200円が必要ですが(18歳以下は無料)



2月の行事案内



10日(日) 10:00~12:00

バードウォッチング入門⑪
～身近な冬の小鳥たち～

園内を歩きながら、冬に見られる小鳥を観察します。雨天時は室内からの観察となります。

子どもレンジャークラブ⑩ ～カモをさがそう～ は、2月17日(日)9:30~12:00です。ただし、会員制のため、会員以外の参加はできません。

- ※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
- ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
- ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

クリスマスリースを作ろう

12月15日(土)に、毎年大人気のクリスマスリース作りを行いました。この行事は公園のボランティアグループ「葦の会」が担当で、リースや木の実などの材料はすべて葦の会が準備しました。当日は、様々な材料を使って、色とりどりのリースができあがっていました。



冬休みも工作教室!



今年も冬休み工作教室を開催しました。期間中は毎日開催し、12月26日、27日はミニ門松作りを、1月5日、6日は干支の置き物を作りました。どちらも大盛況でたくさんの方が参加してくれました。参加者のみなさん、ありがとうございました。

レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも? さあ、何問わかるかな?

- カワセミは魚を食べる鳥ですが、どうやってつかまえるのでしょうか?
 - ① 水にとびこんで、あしでつかまえる
 - ② 水にとびこんで、くちばしでつかまえる
 - ③ 水にもぐって、泳ぎながらくちばしでつかまえる
- 冬になると、チュウヒが園内のヨシ原の上をとんでいるのを見かけます。次のうち、チュウヒの説明でまちがっているのはどれでしょう?
 - ① つばさをV字にしてとぶ
 - ② ネズミや小鳥などを食べる
 - ③ オスの方が大きい

こたえはウラにあるよ

レンジャーえにっき 絵日記



一月八日(火)晴は
 観察ホールから干潟を観察して
 いる。岸辺に生えているヨモギのつげみ
 からクイナが出てきました。クイナは
 山口県では珍しい、ヨモギで生活し
 開けた場所に出ている鳥です。何
 もあります。干潟の地面をつついて何
 かを食入る。すべしヨモギのつげみこ
 もついでいきました。目立つ場所に出
 てくるので、よほど気をつけている
 はずが、あんなに近づくと

きらら浜の自然情報



ハヤブサのなかまのコチョウゲンボウがかくにんされています。冬鳥としてわたってきて、主に草地や畑で見られる鳥ですが、園内では干潟でよく観察できます。くいの上にとまっていることが多く、時々飛び立ち、樹林帯にいるメジロなどの小鳥を追いかけてとらえます。全長はオスが28cm、メスが32cmでハトよりも小さな鳥ですが、さがしてみましょ。

ヤマハゼの実がなっているのが見られるようになりました。ヤマハゼの実はクリーム色で、えだ先からたれ下がってたくさんつのがとくちょうです。もともと園内には少なかった木ですが、実を食べた鳥がたねだけはき出すことで、今では数がふえてあちこちに生えています。ヒヨドリやツグミなどの鳥が実を食べに来るので、注目してみてください。



きらら浜の野鳥図鑑82

キジバト 全長33センチ

一年中見られる留鳥で、明るい林で見られます。つばさの赤茶色と黒色のうろこのようなもよう、くびの青色と黒色のしまもようがとくちょうです。オスは「デーデ、ポッポー」という鳴き声を出します。おもに草のたねや木の実を食べ、公園では樹林帯でよく観察できます。

